

埼玉自動車大学校版

〒362-0806

北足立郡伊奈町
小室1123番地

048(723)5522

第47回 埼玉大祭

テーマ「クルマをもっとオモシロク」

600名の来場者で賑わう

「クルマをもっとオモシロク」をテーマに第47回埼玉大祭が10月21日から2日間開催され、一般公開となった2日は台風の影響もあつたが約600名の来場者があつた。

初日、記念館ホールでの開会式後、流れ星、ゴロ☆ジャスをはじめとするお笑いライブにより会場内は爆笑の渦に包まれた。

2日目、テブカットで一般公開がスタート。学生アンケートにより実施している、ドライビングゲームを使った、クラス対抗戦や体験コーナー。また、毎年恒例となった学生模擬店対抗「G級グルメコンテスト」が行われ、各会場は沢山の来場者で賑わっていた。

力作の学生作品展示

恒例のクラス対抗技能コンテストでは、実習車両のマツダCX-3を使い、



技能コンテスト



整備体験

ラスの精鋭たちが診断機端末を使用しての灯火類点検ブレイキパッド交換作業でその正確さとチームワークをタイムで競い合った。その他ダイハツの車両展示、トヨタの燃料電池自動車「ミライ」、三菱PHEV、スバルのアイサイト搭載車の体験試乗や工具・カー用品・雑貨の販売などで祭典は盛り上がった。

モトGPレース観戦ツアー



わせて26名が参加した。参加者たちは世界で活躍する選手達の熱い走りを目の当たりにし目を輝かせていた。中にはサーキットでのレース観戦が初めてという参加者もいたが、実際のサーキットで行われる世界選手権の規模と熱気に興奮しながら応援していた。

学生会である整友会主催の「モトGP世界選手権シリーズ第16戦日本グランプリ」の観戦ツアーが10月15日、栃木県ツインリンクもてぎで行われ、本校学生と本校入学生予定の高校生、合

レースは雨の影響により転倒、コースアウトが続出するという波乱の展開となり、チェッカーフラッグを受けるまで順位争いが続くというレースの醍醐味を味わうことが出来た。

伊奈町商エフェスティバルに

車両出展

本校のカスタムカーが10月29日、伊奈町制施行記念公園で行われた「2017楽しいな商エフェスティバル&秋バラまつり」に招待出展した。

このイベントは、町内の商工業者の出店により、特産品等の商品の展示、即売や飲食コーナーを設置し、商品・サービスの認知度の向上を目指すことを目的とし、昨年度からスタートしたイベントである。イベントにはお笑いライブをはじめ、近隣の中学・高等学校の部活動発表や演舞などのステージイベントを用意し

ていたが、当日はあいにくの雨でイベントの一部が中止になったこともあり、客足が伸びなかった。それでも、愛らしい本校のカスタムカーを見て喜ぶ家族連れが多かったことで、イベントに小さな陽が差したようだった。



UDトラックス

エンジン贈呈式

UDトラックス(株)から実習教材として、中型車両搭載ディーゼルエンジン1基が贈呈され、本校で贈呈式が行われた。

贈呈については、大型車への関心を高め、整備士の育成と本校の実習授業の充実を図ることを目的に贈られたもので、式は本校の実習場で



コンドルPKに搭載されているGH7型エンジン(7000cc)

東京モーターショー見学

「第45回東京モーターショー2017」が東京ビッグサイトで開催され、世界10か国から153の企業・団体が出展し華やかな自動車の祭典となっていた。10月31日本校は各科の学生職員合わせ約800名が見学した。

デアやテクノロジーを取り入れ、これまでのモビリティの価値を拡張していく



今回のショーのテーマは「世界を、ここから動かそう。BEYOND THE MOTOR」で、自動車産業の枠を超えて様々なアイ

という思いを表現している。会場内では各社が電気自動車(EV)や自動運転の試作車を相次いで出展していた。又、本校学生が製作したエンジンカットモデル2台が、それぞれに有名企業のブースに展示され華を添えるとともに、一般来場者の注目を集めていた。学生達にとって自分の目で直接見たり触れることの出来る機会と、自動車業界の現状と未来を肌で感じることが出来る有意義な1日となった。



コンドルPKに搭載されているGH7型エンジン(7000cc)